

第3回広島高速5号線トンネル技術検討委員会

＜ 審議概要 ＞

1. 日時

平成 28 年 4 月 28 日（木） 14:00～15:00

2. 会場

東京国際フォーラム ガラス棟 4 階 会議室 G410

3. 出席者

＜委員＞

いさご のぶはる
砂金 伸治 国立研究開発法人土木研究所 つくば中央研究所 道路技術研究グループ 上席研究員

かなおり ゆうじ
金折 裕司 元山口大学大学院 理工学研究科 教授

◎こやま ゆきのり
◎小山 幸則 立命館大学 総合科学技術研究機構 客員教授

すぎもと みつたか
杉本 光隆 長岡技術科学大学大学院 工学研究科 教授

はやかわ きよし
早川 清 立命館大学 理工学部 名誉教授

ましも ひでと
真下 英人 元国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長

(※50 音順・敬称略 ◎は委員長)

4. 議事

(1) 広島高速5号線シールドトンネル工事における設計・施工提案について

第2回委員会での審議を踏まえて実施した技術交渉を経て、入札参加申請者より提出された「設計・施工提案」について事務局より説明した。

委員会では、提出された「設計・施工提案」について審議を行い、技術的見地から妥当であるとの意見をいただいた。

主な審議項目については、以下のとおり。

- セグメントの構造設計・耐火性の改善提案
- シールドマシン内からの先行調査の改善提案
- 地表面沈下量・騒音・振動の計測方法の改善提案

以上をもって、今回の設計・施工提案に関する委員会の審議は終了した。

以上

※この委員会では、トンネル工事の入札手続に関する情報を取り扱うことから、適正な入札を執行する上で機密性を確保する必要があるため、非公開としております。